

1ねんせいになる みなさんへ
みんなでまもろう こうつう ルール

1 どうろにとびださない



はしるときゆうにとまれないよ！



まあくん

2 しんごうをまもろう



あかしんごうではわたらないニャン！



できるニャン

3 どうろをわたるまえに
みぎひだりみぎをみる



あおしんごうのときでもくるまがまがってくることもあるよ！



交通安全のおたより



交通安全岩国市対策協議会が、幼稚園や保育所・託児所で行う「交通安全教室」で指導した内容をまとめたものです。親子で読んで、楽しく交通ルールを学びましょう。

目次

- 02 新小学1年生の交通事故を防ごう！
- 04 ちかくにいわくに子育てすごろく
- 08 夢をはぐくむ交付金
- 09 青少年海外派遣事業・岩国基地内大学
- 10 岩国市の予防接種
- 12 山口ゆめ花博
- 14 市政 PICK-UP
- 16 すまいる
- 17 まちの話題
- 20 健康教室・食推さんの食べてみんさいおいしいけえ
- 21 暮らしの情報
- 26 おでかけ情報
- 30 みんなの写真館・市長夢日記

耳の不自由な人など電話で問い合わせができない人はFAX②3337

表紙の説明



春の全国交通安全運動
 (4月6日～15日)

4月は、初めて通学する小学1年生や自転車通学を始める生徒、運転免許を取得したばかりのドライバーが多く、事故の危険性が高まる季節です。交通ルールを守り、交通安全に努めましょう。

新

小学1年生の交通事故を防ごう！

歩行中の子供の交通事故は、小学校入学後に急増し、死傷者数は7歳が最も多い傾向にあります。子供たちが毎日安心して過ごせるよう、交通安全で気を付けることを今一度確認しましょう。

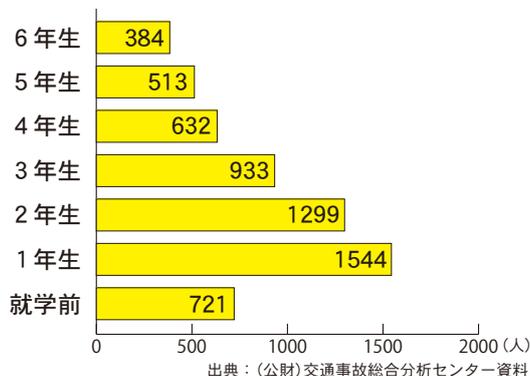
問くらし安心安全課 ☎@5018



岩国警察署 交通課
久保田勝弘 警部補

小学生が被害に遭う交通事故は、登下校時間に多く発生しています。特に1年生の被害が多いのは、単独行動に不慣れなことから危険性の判断が未熟だからと言われます。みんなで守ってあげましょう。

学齢別の交通事故死傷者数(2015年)



保護者の皆さんへ

注意してほしいことは、具体的に伝えましょう

通学路を親子で一緒にゆっくり歩き、危ない箇所などを確認し、どこを歩き、どこで止まり、何を見たら良いかを具体的にお子さんに伝えてください。

- 1 横断のために最も安全な場所（信号機のある横断歩道や歩道橋など）を探す
- 2 道路を横断する前に必ず止まる
- 3 左右など周囲の確認をする
- 4 車が接近していたら横断しない
- 5 横断中も走らずに、車や信号の確認をしながら渡る

1つずつ、ゆっくりと
繰り返し伝え
ましょう



車を運転する人へ

子供の飛び出しと予測できない行動に注意

幼児から小学校低学年児童の交通事故の大半は「飛び出し」が原因です。子供は、信号を気にしながら車に注意するなど、同時に複数の事に注意する力が十分に発達していないので、ドライバーから見ると予測できない行動を取りがちです。

1年生は、ランドセル
に黄色のカバーを付け
ています



子供は大人を見ている

まず皆さんが交通ルールを守り、子供にお手本を見せましょう